

大腸がん、胃がんにおける Jagged-1 - Notch シグナル関連分子発現の免疫組織学的検討

・はじめに

大腸がん、胃がんの増悪・再発がどのようなメカニズムで生じるかについては、いまだ未知な部分が多いのが現状で、そのメカニズムを解明することは、新たな治療法の発見に繋がると私たちは考えております。大腸がん、胃がんの増悪・再発には、発生したがんが上皮間葉転換（EMT）を起こすことや、幹細胞化するなどの分化度の低下が重要な役割を担っているものと考えられています。がんが上皮間葉転換を起こすこと、あるいは、幹細胞化を起こすメカニズムの一つとして、Jagged-1 - Notch シグナルの活性化が考えられ、大腸がん、胃がんの増悪・再発との関連を明らかにすることは、新たな治療法の発見に繋がる可能性があると考えられています。

今回、私たちは大腸がん、胃がんにおいて、Jagged-1 - Notch シグナル関連分子および、EMT 関連因子の発現と予後・再発との関係を調べ、統計学的に解析し、新たな治療法の可能性を探ります。

・対象

大腸がんは、1995年1月1日から2003年12月31日まで、胃がんは、1994年1月1日から2006年12月31日までに、九州大学病院 消化器・総合外科において切除術を受けられた方の切除標本のうち、200名（全症例）を対象に致します。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡下さい。

・研究内容

当科で切除された切除標本を使って、シグナル伝達分子の発現を免疫組織染色で調べます。この染色の結果と患者さんの背景を比較し、大腸がん、胃がんにおいてこれらの蛋白質がどう関わっているのか、考察します。

具体的には、病理組織を、Jagged1 - Notch シグナル関連分子および、EMT 関連因子の抗体を用いた免疫染色を行い、その発現情報を検討し、患者さんの背景となる臨床情報（年齢、性別、進行度、深達度、リンパ節転移、遠隔転移、分化度、脈管侵襲の有無、リンパ管侵襲の有無、染色体情報、術式、投与薬剤、再発の有無、予後）との比較を行います。



研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手・閲覧したい場合は、下記連絡先にご連絡いただければ、入手・閲覧が可能です。この研究を行うことで患者さんに日常診療以外の余分な負担が生じることはありません。

・個人情報の管理について

個人情報漏洩を防ぐため、九州大学大学院医学研究院 消化器・総合外科学分野においては、個人を特定できる情報を削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

保有する個人情報について、本人等からの開示の希望があった場合は、下記連絡先にご連絡いただければ、本人に関するものについては開示することは可能です。

・研究期間

研究を行う期間は承認日より平成 29 年 3 月 31 日まで

・データの二次利用

本研究で得られたデータを別の研究に 2 次利用する可能性がありますが、その場合は、改めてその研究計画を倫理審査委員会において審査し、承認を受けた上で利用します。この場合も、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

・医学上の貢献

本研究により被験者となった患者さんが直接受けることができる利益はありませんが、将来研究成果は大腸がん、胃がん増悪・再発の発症機序の解明及び新しい治療法の発見の一助になり、多くの患者さんの治療と健康に貢献できる可能性が高いと考えます。

・研究機関

研究機関：

九州大学大学院医学研究院

研究機関の長：

九州大学大学院医学研究院長

研究責任者：

九州大学大学院医学研究院 消化器・総合外科学分野 教授 前原 喜彦

研究分担者：

九州大学医学研究院	形態機能病理学分野	教授	小田	義直
九州大学	外科分子治療学講座	准教授	沖	英次
九州大学病院	医病消化管外科（2）	講師	佐伯	浩司
九州大学	外科集学的治療学	助教	園田	英人
九州大学病院	医病消化管外科（2）	助教	大垣	吉平

九州大学病院 医病消化管外科（2） 助教 中島 雄一郎
九州大学 がん分子病態学 助教 杉山 雅彦
九州大学大学院医学系学府 消化器・総合外科学分野
大学院生 中司 悠
九州大学医学研究院 消化器・総合外科学分野
共同研究員 杉山 昌一

研究事務局：

九州大学病院消化器・総合外科学分野

連絡先担当者：

九州大学医学研究院 消化器・総合外科学分野 大学院生 中司 悠

電話：092-642-5466 E-mail：nakaji@surg2.med.kyushu-u.ac.jp